

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 LGBTへの市民の理解の促進を（60分）</p> <p>LGBTとは、女性同性愛者、男性同性愛者、両性愛者、性同一性障がいの4つの言葉の頭文字を合わせた言葉で、広い意味での性的少数者を包括して表しています。電通総研が2015年に行った調査では、7.6%の人々がLGBTである、と回答しています。また、性同一性障がいの方の戸籍性別表記変更受理件数は年々増加しています。</p> <p>性的な多様性に関しては、当事者が悩んでしまい、周囲どころか家族にすら相談できず内面で苦しみ続けている方も多くいます。</p> <p>近年においては、著名人やスポーツ選手などがカミングアウトするケースも増えてきており、ようやくLGBTに対する認知度が上がってきたようにも思います。しかし、現実の社会生活においては、まだまだ差別意識、相談場所の不足、行政・企業などの整備や対応の遅れなどがあるように思われます。</p> <p>このような中、2018年4月28日から9日間にわたり「東京レインボープライド2018」が全国で開催され、代々木公園のプライドフェスティバルは約14万人の参加者でした。</p> <p>LGBTの方に対する行政の取組の現状と今後の方向性について、以下お伺いします。</p> <p>(1) 鶴ヶ島市のLGBTの方に対する基本的な考え方について</p> <p>(2) 職員に対する研修やLGBTの方への窓口対応について</p> <p>(3) 教職員への研修、LGBTの児童・生徒への相談窓口などのフォロー体制について。</p> <p>特にお手洗い、修学旅行時の配慮、中学における制服の着用等について。</p> <p>(4) 戸籍性別変更の近年の件数・動向と公の施設の対応について伺います。</p> <p>(5) 同性パートナーシップ証明の導入について、市のお考えを伺います。</p>	<p>市長</p> <p>教育委員会</p> <p>教育長</p>